学校番号	T0308

平成31年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名
外国語	英語会話	2	第1学年	My Passport English Conversation

1. 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・授業の最初はアルファベットから初めますが、ただアルファベットからはじめるのではなく、「正しい英語」の音に注目していきます。

・英会話の授業では英語の基礎に始まり、発音やアクセントにも注目を置き、ペアもしくわグループでの活動中心の授業になりますので積極的に参加してください。

・「使える英語」を学ぶことに重きを置く為、日常での英語を使用する場面を疑似体験する活動が多くあります。そのため、座席移動や立ち上がって行う活動があります。

2. 学習到達目標(CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第1学年】履修科目:「英語会話」(2単位)　及び「英語総合A」(2単位)／主な教材:教科書、自作教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分の名前が呼ばれたら、英語で返事ができる。	英語会話 ・授業内での観察 ・スピーキングテスト	・アルファベットを正確に書くことができる。	英語会話 ・ワークシート提出 ・定期考査	・アルファベットを聞いてどの音か区別することができる。	英語会話 ・リスニングテスト ・スペリングテスト ・定期考査	・簡単な英単語を見て、理解することができる。	英語会話 ・定期考査
・簡単な質問に対して英単語で答えることができる。	英語総合A ・授業内での観察	・簡単な英単語であれば英語で書くことができる。	英語総合A ・ワークシート提出 ・定期考査	・簡単な英単語を聞き取り、だいたい書くことができる。	英語総合A ・定期考査	・簡単な英文を見てだいたいの意味が理解できる。	英語総合A ・定期考査

3. 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」	「外国語表現の能力」	「外国語理解の能力」	「言語や文化についての知識・理解」
実施方法	ペア、グループ活動に意欲的に取り組み、前向きに英会話を実践する態度を評価できる方法で行う。(教員の評価＋生徒の評価を参考とする)	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の学習到達目標を評価できる方法で行う。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の学習到達目標を評価できる方法で行う。	テーマ別の学習を行う中で、日本と海外(特にアメリカ)の文化の違いを理解できているかどうかを評価できる方法で行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。